

本日 12 日は全国一斉要求提出日

2026 年春闘要求提出 100%を目指そう

本日 2 月 12 日は 2026 年春闘要求書の全国一斉提出日です。燃料・物価高騰から組合員の生活を守る為に 2026 年春闘で大幅賃上げを実現しましょう。全ての職場で春闘要求書を提出し、生計費要求にもとづいた賃上げ交渉を展開しましょう。2 月 25 日（水）が第 1 次統一回答指定日です。組合員一人ひとりが人間らしい生活ができるよう、納得のいく回答を求めましょう。要求を勝ち取る為に団体交渉を基本として、「ストライキ権」を各職場で確立しましょう。スト権を確立、もしくは実施する職場は速やかに中央本部へ報告して下さい。各組織では、2026 年春闘方針にもとづいて要求提出から妥結に至るまで統一闘争徹底しましょう。闘争配置は以下の通りです。

要求提出（第 1 次統一交渉日）2 月 12 日（水）夏季一時金要求（同時提出）
集中回答日

- ・第 1 次回答日（第 2 次統一交渉日）2 月 25 日（水）
- ・第 2 次回答日（第 3 次統一交渉日）3 月 4 日（水）
- ・第 3 次回答日（第 4 次統一交渉日）3 月 11 日（水）
- ・第 4 次回答日（第 5 次統一交渉日）3 月 18 日（水）

統一闘争日は集中回答日の翌日とし、ストライキを含む闘争を強化します。

統一データベースによる賃金・制度要求の管理・入力作業を徹底します。

春闘要求を実現し、仲間を増やそう

3 月～4 月春の組合員拡大月間

2026 年春闘と合わせて、毎年 3 月～4 月は春の組合員拡大月間を設定しています。各職場・地域で春闘要求を実現し、労働組合運動の魅力と役割を伝え、仲間を迎え入れましょう。

総選挙結果は、自民党・高市政権の圧勝でしたが、有権者は白紙委任状を渡したわけでは有りません。消費税減税を早期に必ず実現させる為にも世論を大きく盛り上げる必要があります。また、選挙以外でも政治を動かすことは可能です。労働組合の組織力を引き上げ、大幅賃上げ・経済対策の実施に向けて奮闘しましょう。

2025 年度 9 月～ 組織拡大数		9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
新結成	組織数	0	2	0	0	1	0	0	2
	拡大人数	0	2	0	0	2	0	0	2
組織内	全体組織数	75	43	31	42	20	2	2	215
	組織数(重複除く)	34	12	5	3	4	1	0	59
	拡大人数	75	43	31	42	20	2	2	215
組合員拡大合計人数		75	45	31	42	22	2	2	219